

重山 愛子

かさねやま あいこ

臨床美術士 4 級 栃木県 下野市

職業・資格：中学校教員 高校教員

臨床美術士最終資格取得指定校：芸術造形研究所

その他資格：

・主な臨床活動状況

会場	対象	頻度	人数
知的特別支援学校	高等部・中学部生徒	年1～3回	5～15名程度
特別支援学校	教員	年1回程度	20名程度
特別支援学校	保護者	年1回程度	5名程度
オンライン	親子	月1回程度	5名程度
高齢者施設	高齢者	年1回程度	3～5名

備考：

・臨床美術士になった理由

美術が好きで、大学で学び、美術の教員になりました。中学校や高等学校、特別支援学校で美術の授業を行ってきました。

臨床美術の講座は、何より自分自身が楽しく取り組み、さらに、どんな人でも楽しく素敵な作品が作れて、一緒に充実した時間が過ごせることが貴重なメソッドだと感じ、資格を取得しました。

・現在の仕事について

現在は知的障害の特別支援学校で教員をしています。学校では、美術部の高等部生と一緒に臨床美術を行ったり、中学部生の美術の授業に取り入れることができる内容を行ったりしています。

また、ボランティアで、高齢者施設で講座をさせていただいたり、オンラインで親子の講座をもたせていただいたりしています。

・今後の夢

今まで美術に縁の無かった人でも、制作に没頭することで心が元気になる経験をしていただきたいと思います。そして、制作を生きがいに行えるようなお手伝いができるようになると思います。

また、誰もがアーティストになれることを、多くの人が体験を通じて理解できるといいなと思っています。